STARFAX® 16 STARFAX® 15 STARFAX® 14 STARFAX® 13

グループ FAX のクライアントデータの バックアップ方法と復元方法

グループ FAX のクライアントパソコンを入れ替える場合、通常の移行方法では、 クライアントが独自に作成・設定している、以下のデータは新しいクライアントに 引き継がれません。

この手順書では、以下のデータのバックアップを作成し、新しいクライアントで復 元する方法を説明しています。

この手順書で移行できるデータ (通常のクライアントのデータ移行方法では引き継がれないデータ)						
・電話帳 ・短縮ダイヤル	・送付状・定型原稿・差出人情報					
・相手先に通知する FAX 番号	・ページヘッダ情報 ・はんこ ・QR コード					

1.旧クライアントデータのバックアップ

新しいクライアントでクライアントデータを利用するためにバックアップを取ります。

クライアント用データバックアップツールでバックアップを取る



旧クライアントパソコンで、「STARFAX」に関係する すべてのプログラムを、終了しておきます。

Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[コン 🖌 ピューター] を選択します。

Windows XP は [マイコンピュータ] Windows Vista は [コンピュータ] Windows 8.1/8 は [PC] または [エクスプローラー]

「STARFAX 16」、「STARFAX 15 (Ver.15.09)」の場合は、デー タバックアップツールのメニューがスタートメニューに表示されて います。 Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラ ム] - [STARFAX 16/15] - [その他の機能] - [データバックアッ プツール]を選択します。 この操作後、3ページの手順「5」に進んでください。

表示された [コンピューター] で、次の順番にドライブ、 フォルダを開いていきます。 [ローカルディスク (C:)] → [Program Files] → [MEGASOFT] → [STARFAX **]

64bit OS の場合は [Program Files(x86)]

「STARFAX **」の「**」にはバージョンを表す数字が入ります。 (例:STARFAX 15)

- ▼ 4 STARFAX 15の検索 ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) ツール(I) ヘルプ(H) 整理 ▼ 💼 開く 書き込む 互換性ファイル - - 0 新しいフォルダー PDF -Q. Q. i A Ŧ SfwGuide odf SfwHoCE dll SFWIFAX.exe SfwIUt.dll SfwLChk.exe PDF -**Š** R **\$**, Ś. 📲 ダブルクリック 📠 SfwMChk -C SfwMChk -S SfwMChk -U SfwM2Eex Ú. Ś. 5 **F** Ŧ Ŧ SfwMChk.exe SfwMUp.ex Sfw0215S.exe SfwOIUt.dl SfwOpGd.dl SfwORKy.exe SfwOSc.exe A P SfwLogBk.exe 更新日時: 2012/10/29 15:03
 アプリケーション サイズ: 269 KB 0 作成日時: 2014
- 開いた [STARFAX **] フォルダ内にある 4 「SfwLogBk.exe」をダブルクリックします。 [注意] が表示されたら [OK] をクリックします。 [STARFAX データバックアップツール] が起動します。



起動した [STARFAX データバックアップツール] で、
【バックアップ】を選択します。
保存先を変更される場合は[フォルダ変更]をクリックし、
データの保存先を選択します。
[バックアップ開始] をクリックします。

初期設定では「マイドキュメント※」が選択されています。 ※ Windows Vista は「ドキュメント」

「STARFAX 16」は「SF16Backup」、「STARFAX 15」は「SF15 Backup」、「STARFAX 14」は「SF14Backup」、「STARFAX 13」は「SFCBackup」のフォルダ名で保存されます。

2 完了しました 🛛 💌
バックアップが終了しました。
・STARFAXの設定
・通信結果
・FAXデータ
・電話帳
・送付状
・ページFAX
・グループFAX情報
・短縮パネル
・保存先フォルダ C×Users¥ ¥Documents¥SF15Backup
J
OK クリック

6 バックアップが終わると [完了しました] が表示されま す。

バックアップされたデータの内容を確認して [OK] を クリックします。

バックアップデータは、USB メモリや DVD-R などのメディアにコ ピーして、復元先のパソコンに移動(貼付)てください。

2.バックアップデータの復元

旧クライアントデータを、新しいクライアントにコピー(復元)します。

新しいクライアントパソコンにバックアップデータを復元する



🖷 STARFAX データバックアップツール
- 作業内容を選択してください
C 【バックアップ】 (STABFAX→指定フォルダ)(B)
FAX通信記録、電話帳、短縮パネルを指定したフォルダへバックアップします。
○【復 元】(指定フォルダ→STARFAX)(R) (1)送択
指定したフォルダにあるFAX通信記録、電話帳、短縮パネルをSTARFAXへ復元します。 *インストールしたSTARFAXのフォルダに復元します。
フォルダを選択してください
C¥Users¥ ¥Documents¥SF15Backup フォルダ変更(E)
のクリックレブククキャンジャ
ビノリックして休日ルを送択
391992
復元開始キャンセル

5	起動した	[STARFA	Χデー	-タバック	ヮアップ	ツール]	で、
---	------	---------	-----	-------	------	------	----

●【復元】を選択します。 [フォルダ変更]をクリックし、旧クライアントパソコン から移動したバックアップデータが保存されている場所 を選択して[復元開始]をクリックします。

「STARFAX 16」、「STARFAX 15 (Ver.15.09)」 の場合は、[復元項目の確認] が表示されます。 [復元項目の確認] で、[復元] をクリックします。

復元する必要のない項目があればチェックを外します。

復元項目	の確認	×
i	復元項目の確認 以下の項目の復元を行います。	
	復元元 : [STARFAX 15、16] の 10 項目	
復元	項目	
v	環境設定	
	転送印刷等の拡張機能の設定	
✓	通信結果	
~	電話帳	-
✓	短縮パネル	=
✓	送付状	
✓	定型原稿	
✓	ビューア	
✓	ページFAX	
	グループFAX	T
┌通信編	吉果の復元方法	
•	上書き(P) C 追加(M)	
□ 特殊	な設定 : 通信結果インデックス(拡張)のリセット(E)	
(*	サポートセンターの指示があった場合のみ操作します。)	
î	■ 気元®	rtzilu

🖷 完了しました	×
	_
復元が終了しました。	
・STARFAXの設定	
・通信結果	
・FAXデータ	
・電話帳	
・送付状	
・ページFAX	
・グループFAX情報	
・短縮パネル	
・元のフォルダ C:¥Users¥ ¥Documents¥SF15Backup	

6 復元が終わると [完了しました] が表示されます。 復元されたデータの内容を確認して [OK] をクリック します。 これで、旧クライアントデータの移行は終了です。